



総合学科の創造性 地域の力に
に し め
新志芽通信

No.018

令和7年10月29日
秋田県立西目高等学校

《1年生・産業社会と人間》

農業従事体験～さつまいも掘り～ 【10月8日(水)】

1年生「産業社会と人間」の毎年恒例の企画、さつまいも掘りが行われました。5月28日に畝立て、6月4日に苗植えを行い、その後各クラスで水やりや雑草取りを行ってきました。当日は、朝から雨だったため、天候が心配されましたが、午後には日差しも出てとても気持ちの良い天候の下で芋掘りを実施できました。1年生のみなさんは、小さな芋にびっくりしたり、大きな芋に歓声を上げたり、いろんな虫たちの出現に悲鳴を上げたりしながら、楽しく農業体験を行っていました。収穫から2週間ほど経過したさつまいもは、糖化によって今が食べ頃になっています。



今日、さつまいもの収穫をして、農業の楽しさや大変さを知ることができました。苗を植えてから自分以外の人がいっぱんな作業を手伝っていると知って、「ありがとう」と思いました。農業は大変だけど、自分を成長させることができると気づくことができました。仲間と協力することも大事だと気づくことができたので、これからは人間関係などを頑張りたいです。



5月に畝立てをして、6月に苗を植えて、7月に草取りをして、今回やっと収穫できました。大きなさつまいもがたくさん採れたので、草取りや水やり当番の時に頑張った良かったなと思えました。私が知らないところで草取りや水やりをしてくれた人もたくさんいると思うので、感謝したいです。さつまいもは家族でおいしく食べたいと思えました。



半年を通して、農業で成長できた部分があったと思います。こういった作業はチーム作業で協働するものなので、友達と協力してさつまいもを収穫できて良かったです。糖化したものをおいしく食べたいと思います。



今日は楽しみに待っていた芋掘りだった。小学校の時以来の体験だったけれど、クラスの人や先生たちと協力して楽しくできました。自分たちで育てて収穫できたことや、成長した芋を食べられることがとても嬉しいです。農業はやりがいを感じられるものだと思えて、いい授業だった。



《土木系列》 第33回由利本荘地区測量競技大会【10月8日(水)】

土木系列の1年生17名、2年生13名、3年生13名の計43名が由利本荘市商工会主催の測量競技大会に参加しました。競技は水準測量、三角測量の2種目で争われました。高校生の部には14チームが参加し、測定値の正確さを競いました。今回は、水準測量、三角測量ともに優勝した鈴木玲央さん、高橋蒼志さん、竹坂悠陽さんの2年生チームが総合優勝を勝ち取りました。総合準優勝は佐藤頼斗さん、長坂湮央さん、柴田成実さんの2年生チームでした。また、水準測量の準優勝は佐藤聖雅さん、高橋 龍人さん、石垣柊士郎さん、葛西峻伍さんの1年生チーム、三角測量の準優勝は小沼修陽さん、佐々木愛斗さん、長谷部煌成さんの3年生チームでした。



由利本荘市議会議員一般選挙投票【10月23日(木)】



由利本荘市議会議員一般選挙の期日前投票所が12時30分から13時30分まで本校生徒玄関に開設され、由利本荘市在住で満18歳以上となった生徒たちが投票を行いました。投票に来た生徒たちは、「事前に政策に目を通してこの人だと思う人に投票した」「由利本荘市がより住みやすい町になるよう頑張ってくれそうな人に投票した」「子どもたちに対する政策を実現して欲しい」などと話してくれました。



火災を想定した避難訓練【10月7日(火)】

ボイラーから出火した想定で避難訓練が行われました。今回は好天だったため、3回ぶりにグラウンドへの避難となりました。生徒たちは先生方の指示に従い、ハンカチやタ

オルを口に当てながら整然と避難していました。最後に由利本荘市消防署西目分署の消防士の方から訓練の大切さと、今回の避難について講評をいただきました。

